

令和3年度 ちゅうごく街道交流会議の開催、
誠にありがとうございます。

本会議は、中国地方の「日本風景街道」と

「夢街道ルネサンス」の活動を支援するため、各地方が抱える課題やその解決に向けた取り組み事例を共有し、意見交換を行い、活動の活カとしていただくことを目的としたものと聞いており、街道をつくるだけでなく、地域の皆さまに愛されて、適切に維持管理していくことが現在の道路にも通じ、大変、重要な取り組みと考えます。



この度の新規認定地区である「古道 津和野街道・廿日市」については、苔むした石だたみの道の脇では、希少な植物が数多く見られる歴史と情緒豊かな街道で、まさに地域の皆さまに慕われている街道で、認定されたと考えます。誠にありがとうございます。

一方、現在の道路としてのインフラ整備については、令和3年度から5か年15兆円の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定され、初年度である令和3年度からの予算が確保されています。今回、新たに老朽化対策や道路ネットワークの整備促進も対象となり、交通インフラ整備と老朽化に対する取り組みもさらに重要視されていく方向性になっているところですが、また、新たな岸田内閣においても新たな経済対策として防災・減災、国土強靱化を含む補正予算案編成の指示がされており、さらに加速されるものと期待されます。

私としても、引き続き中国地方の道路整備及び老朽化対策の充実に向けて、全力を尽くしてまいりますので、ご支援、ご協力によるしくお願い申し上げます。

最後になりますが、本日の会議を契機として街道に対する認識を新たにしていただき、今後のインフラ整備が促進されますこと、さらにはご参会の皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

国土交通省 元 技監

参議院議員



足立敏之

